



きんぼし
東大阪

シート厚み計測装置で 業界トップクラス

株式会社 山文電気

〒578-0964

東大阪市新庄西 2-13

TEL 06-6745-3048

FAX 06-6745-8482

https://www.yamabun-ele.co.jp

E-mail: info@yamabun.kurabo-grp.com



代表取締役
福村 圭司

★創業
1971年（昭和46年）

★資本金
1,000万円

★従業員
19人

★主要営業品目
プラスチックフィルム・シートの
厚み計測装置と厚さ制御関連装置

★トップシェア製品
プラスチックフィルム・シートの
厚み計測装置（シェアトップクラス）

1990年に、プラスチックシート用の厚み計測装置を完成させた(株)山文電気は、以来、厚み計測装置専門メーカーとして、接触式、レーザ式、エア式、X線式、静電容量式および分光干渉式等の機種を製品化し、累計1400台を超える納入実績を誇る。厚み計測装置はフィルム・シート製造ライン内に設置するオンライン型と、検査、品質管理用途で卓上に設置するオフライン型に分類され、それぞれ測定物に適した計測方式が選択できる。さらに、厚さを自動でコントロールするTダイリップコントローラも2003年に完成し、±1%以内の偏肉制御の実績もある。

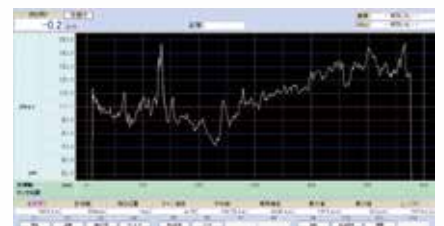
なかでも、オンラインレーザ式厚み計は、食品容器用シート分野ではトップシェア製品となっている。このレーザ式厚み計は計測対象物の材質、色、構造の影響を受けることなく計測が可能で、β線式厚み計のように免許、許可を必要としないことから多くのユーザに受け入れられている。また、現場即応性の厚さモニタ画面に特長があり、ユーザからの同装置に関する信頼も厚い。

最近では、電子、光学、エネルギー分野での高機能フィルムの増加に伴い、多層構造や薄膜用の厚み計を開発中である。また、国内だけでなく海外との取引を増やすべく、ドイツデュッセルドルフで開催される世界最大のプラスチックショーであるK展に1998年から連続出展するなど、国内外の展示会を中心に積極的に営業展開している。

今後も、機能とコストのバランスのとれた厚さ計測および厚さ制御システムの開発を行い、名実共に厚さ計測分野でベストメーカーになる夢を実現させるべく、新規顧客を開拓している。



オンラインレーザ式厚み計測装置 (NME-RM)



厚さ計測結果



オフライン卓上型厚み計測装置 (TOF-5R)